

伝わる研究プレスリリース、制作のコツ

研究成果を社会に発信し、外部資金を獲得するためには、効果的なプレスリリースや申請書づくり、研究発表が欠かせません。自ら情報発信するウェブの手立ても増えていますが、新聞を含む大手メディアの記者に「これは何としても、社会に伝えなくてはいけない!」と思わせる、優れたプレスリリースづくりは重要です。大学・研究者と社会の間に立つメディア記者は、あまたあるリリースの中からどんな点に注目し、ボツと記事掲載の案件を決めているのでしょうか。本セミナーでは記者の視点で、プレスリリース制作のコツやメディアとのコミュニケーション術を伝授します。リリースの実例添削も予定しています。ふるってご参加ください。

2022年

開催日時

9月16日(金) 16:30 ~ 18:00

開催場所

吉田キャンパス メディア講義室 & オンライン配信

開催方法

メイン会場を吉田キャンパスとするハイブリッド開催、(要事前登録)

参加登録者に限り、セミナー終了後1ヵ月WEB上で録画を視聴できます。

* コロナの感染状況によっては、オンラインのみの開催になる場合があります。

主対象者

山口大学の教職員、学術研究員、大学院生 等

申込方法

メールにて受付 conso@yamaguchi-u.ac.jp

タイトルに「情報発信術向上セミナー」と明記の上、お名前、ご所属、学年(学生の場合)、**対面 or オンラインの希望**を山口大学公式アドレスにてご連絡ください。

申込者には、参加方法を別途お知らせいたします。

申込締切

2022年9月9日(金) 17:00

講師

山本 佳世子 氏 日刊工業新聞社 論説委員 兼 編集委員、博士(学術)



お茶の水女子大(理学部化学科)卒、東京工業大学大学院総合理工学研究科修士修了後、日刊工業新聞社入社。科学技術(バイオ、医学、科学)担当、ビジネス(科学、食品)担当を経て、国立大学法人化直前から大学・産学連携担当。2011年 博士(学術)を東京農工大学で取得。同年度産学連携学会業績賞を受賞。東京工業大学、電気通信大学で非常勤講師。東京都市大学で客員教授。著書は「研究費が増やせるメディア活用術」(丸善出版)、「理系のための就活ガイド」(丸善出版)、「理系女性の人生設計ガイド」(講談社・ブルーバックス)。

担当

産学公連携・研究推進センター URA 吉本信子
内線 : 5255 E-mail : conso@yamaguchi-u.ac.jp